

富岡東高で模擬授業



ワクワク大学生気分

芸術や医療、美容学が

大学で実際に行われている講義を体験する「大学模擬授業」が13日、富岡市の富岡東高（水村達英校長）で行われ、全校生徒462人が関心のある分野の2講座を受けた。

1講座90分で、生徒は法律や経済、医療、芸術など全21講座から2講座を選択。同校卒業生がいる県内外の大学や短大など19校の教授らが講義した。卒業後の進路を考える際の判断材料にしてもらおうと、2000年から毎年実施している。

群馬大大学院保健学研究科の篠崎博光教授は「チーム医療教育と助産師教育」と題し、同科で取得できる資格や医療現場で求められる人材について説明。長岡造形大造形学部部長瀬公彦教授は、4コマ漫画を1コマずつ別

▲ 美術の授業で4コマ漫画を描いた生徒

の生徒が描く授業を行い、「ほかの人と違うことを恐れず、何事にも挑戦してほしい」とアドバイスした。外国語を受講し、ネガティブ思考が身体にも影響を及ぼすことを体験した五十嵐桂子さん(17)は「うまくいかなくてもポジティブに考えて道を切り開いていきたい」。美容を受講してヘアアレンジを学んだ石井彩音さん(17)は「髪が長いので、休日はいろいろな髪形に挑戦したい」と意気込んだ。



盆栽会の色鮮やかな「さつき展」



上野中

上野村植原

1981年に上野東と西の両校が統合し、村内唯一の中学校として開校した。現在、生徒35人が在学する。校歌は開校当初には

作詞 大島道男
作曲 横田金治

神流川水清らかに
若き日の理想育む
英知の庭に真理を求め
高く眉あげわれらは学ぶ
おお上野上野中学校
栄光あれその名に

(1番抜粋)

心のふるさと

群馬の校歌物語